

皆さんから寄せられた『声』を議会に届けます

県西病院を
存続してほしい

命・くらしを最優先に

「市民アンケート」の大切な声を生かして

しっかり
調査

きちんと
発言

かならず
報告

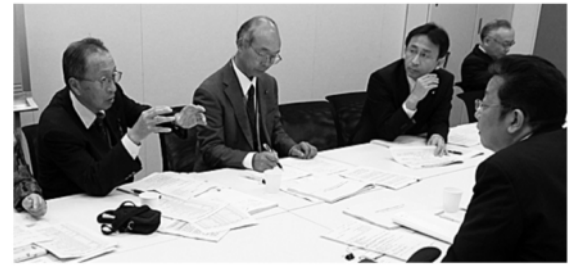
建替えと充実のカギ 「県の援助」を引き出します

県が県西病院を診療所にする考えを明らかにしてすぐ、存続キャンペーンを展開し、やっとな存続が実現。今後の課題は、建替えと、医師確保です。県西病院は県の災害指定病院にもなっています。

他県では公立病院に県の補助があります。茨城県は一円の補助もありません。しかし、財政力は全国8位。財政支援は十分可能です。強く要請していかねばなりません。医療の拠点を守るため、「オール桜川」で力を合わせて頑張ります。



県に行き医療担当者と交渉



厚労省に行き市の医療実態を訴える



日本共産党 市議会議員

菊池のぶひろ

プロフィール

- 昭和21年生まれ ■千葉大学園芸学部卒業
- 県立高校理科教員40年 ■家族 妻せつ子と2人暮らし
- 現在 桜川たのしい授業研究所所長
- 住所 桜川市犬田1210-7 TEL・Fax0296-75-3856
- ブログ、ホームページは「菊池のぶひろ」で[検索]

「ためこみ金」の一部を使えば みんなの願いが実現できます

市がためてきた財政調整基金は、毎年度5億円ずつ増え、今年6月で24億円を超えました。合併後、市民サービスを削ってためたお金です。その一部を使うだけで、市民の暮らしや子供の教育環境の整備ができます。



こどもの
学ぶ環境を
第一に

中小業者の
仕事を
増やしてほしい

国保税が高すぎる。何とかしてほしい

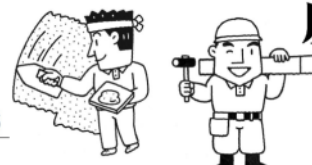
教室にエアコンを 設置します

近年の猛暑で国も教室へのエアコン設置費用3分の1を補助することになりました。学習に集中できる環境をつくることは大人の責任です。この機会に小中学校の全教室への整備を推進します。



「住宅リフォーム助成」制度 桜川市でもつくりまします

市民の住宅改築に補助し、同時に地元多くの中小業者の仕事を増やす制度です。市の投資の10倍以上の経済効果が行き渡ることが筑西市でも実証済みです。桜川市でも実現させます。



国保税の引き下げに 取り組みます

国保税が所得の1割を超える世帯も少なくありません。「払いたいけど、やりくりはもう限界です」という声が多く寄せられました。市の「ためこみ金」の一部を使えば、引き下げは可能です。



私の信条 市民の『願い』に寄り添って

- 1 住民の願いを議会に届け行政に反映させる
- 2 積極的に建設的提案で行政を動かす
- 3 不正やムダ使いをチェックし、「住民こそ主人公」を貫く

これからのこの立場でがんばります。みなさんのご支援をよろしくお願いします。



議会報告を毎回発行

「ちょっと怖い」「心配だ」の声が広がっています

桜川市からも

アベ政権の

暴走にストップを！

だから
やっぱり

国・県にもはつきりモノが言える議員を

号泣県議、セクハラやじ、公選法違反…今、議員のあり方が問われています



若者の70%が反対 不安浮き彫り
戦争する国づくりはダメ！

世論調査で20～30歳の層の69%が集団的自衛権行使容認に反対です。また、8割の人が「説明不足」と回答、不安が浮き彫りになりました。もめごとは話し合いで解決…憲法9条を生かした平和外交が日本の進むべき道。党派を超えて力を合わせます。

「万が一にもふるさとを廃墟にしたくない」
東海第二原発は廃炉に

桜川市と東海第二原発の距離は約50km。福島第一原発と同じことが起これば、放射能被害、風評被害で生活はメチャクチャです。猛暑のこの夏も、電力不足はありません。電力会社の儲けより、国民の命、くらしが優先です。

「8%に上がって出費が増えるばかり」
消費税10%ではもっと大変

増税しても社会保障がよくなるどころか、年金、医療、介護の改悪が次々に。アベさんは大企業の法人税減税ばかり進めています。大企業の内部留保の一部を賃上げに、富裕層には能力に応じた負担で、国民の所得を増やす経済改革、財政再建を。

これまでも、これからも
市民と力あわせて



日本共産党 市議会議員

菊池
のぶひろ

放射能を調査し全戸配布

- ▼3.11東日本大震災・福島原発事故では、被災地に行って救援活動に参加
- ▼市内1000ヶ所以上を、自費で放射能測定器を購入し測定。測定値を地図に落とし全戸配布。大変喜ばれました。



子どもを守るのは大人の責任と測定しました

ムダな公共事業に待ったかける

- ▼これまで30年間工事し、あと26年かかるという真壁町桜井の林道工事。いままで6億7千万円つぎこんだことを明らかにしました。県と協議の上中止を求めます。



際限のない税金のつぎこみを明らかにした端上林道工事

市民の『声』取り上げ実現

- ▼老朽化して危険な歩道橋の撤去
- ▼3億円以上の赤字を出していた真壁地区のレストハウス「みかげ」の中止
- ▼大和地区青木にある「二宮尊徳仕法」の案内板の設置



夜間に重機で撤去中の青柳歩道橋(岩瀬庁舎前)

議会で毎回質問、かならず報告

- ▼議会では毎回、徹底調査して質問し、必ず議会報告「新しい桜川」を発行しています。
- ▼市内随所に立って街頭報告もしていません。ブログも好評です。



市民に直接報告することを大切に愛車で宣伝中